府中町立府中小学校便り 令和4年度 1月号

わたしがわたしになる学校



令和5年1月10日 発行責任者 校長 竹下 比登美

3学期始業式~目標に向かって初めの一歩をふみだそう~

学校長が、3学期始業式に、「目標を続けること、積み重ねること」について話をしました。

府小っ子の皆さん, おはようございます。

今年の干支は、兎です。兎というとどんなイメージがありますか。兎という言葉を使ったことわざはたくさんあります。その中に、兎の登り坂(うさぎののぼりざか)ということわざがあります。 兎の後ろ足は長くて坂を登ることが得意です。逆に坂を下ることは苦手とされています。このことから兎にとって上り坂というのは、まさに好条件で、物事が順調に進みやすいような環境であることを例えたことわざです。

上り坂はきついということから苦労や困難にたとえられることが多いのですが、上り坂の方が、 自分の強みを生かせるということもあるんですね。

何かをしようと思う時、苦労や困難のない方を選ぶか、少々苦労や困難がある方を選ぶか、この 選択によって、その人が得るものが大きく変わるのではないでしょうか。

イチローという元野球選手がいます。野球界で大偉業を成し遂げた選手です。そのイチロー選手 がこんなことを言っています。

「小さなことを積み重ねることが、とんでもない所へ行くただ一つの道」

この三学期は、次の学年への助走の時期です。先ほど、4年3組の荒谷さんが自分の目標について語ってくれました。

今日は皆さんも三学期の自分の目標を決めると思いますが、大きな目標であろうが、小さな目標であろうが、続けること、積み重ねることで、あなたにとって本当に価値あるものを得られると思います。先生たちは、そのお手伝いをするためにここにいます。さあ、一緒に初めの一歩を歩みだしましょう。

児童代表の言葉~5年生に向けてがんばります~

「3学期にやりきりたい事」

4年 荒谷 百香

新年あけましておめでとうございます。みなさんは新しい年を迎えて、どんな目標をたてましたか。私たち 4年生はあと少しで5年生です。府中小学校のサブリーダーとして自分で考え責任もって行動しなければいけ ないことが多くなると思います。特に学校では下の学年のみなさんのお手本として自信をもった行動をしてい きたいと思います。私は次の学年に向けて3学期にどうしてもやりきりたい事が3つあります。1つ目は何事 も集中して行うということです。なぜならこれまでに集中しきれなかった結果、失敗や間違いをして後悔した ことがあったからです。それは算数の問題を解いている時に簡単な計算ミスをしてしまったり、問題を読み問 違えて回答の仕方を間違えてしまったりしたことです。分かっていたはずの所で問題を間違えてしまったこと がとても悔しかったです。これまでわたしはついつい周りの事が気になってしまいましたが、これからは何度 も見直しをするなど最後まで集中していきたいと思いました。2つ目は、姿勢をよくするということです。学 校や家で宿題をする時に、初めは意識できているのですが、だんだんと崩れてしまいます。わたしは、5・6 年生の教室を見た時に、5・6年生の人は背筋がピンと伸びていることに気付きました。よい姿勢で勉強する みなさんがかっこいいなと思いました。5年生になるまでに、いつも気をつけてよい姿勢にしていきたいで す。3つ目は、時間を大切に使う事です。これは、自分が5年生になり、委員会活動が始まった時に、必要な ことだと思ったため、目標にしました。委員会の仕事は、休憩時間など空いている時間を使うこともあるのだ と、5・6年生さんを見ていて感じました。仕事をやり切れずに終わることがないようにしたいので、これか らは、時間の使い方を考えていきたいと思います。また、時間を大切に使うために、計画を立て、それを実行 できる自分に成長したいと思いました。自分で決めた目標を達成できるよう,努力を続けていきたいです。そ して,これらの3つの目標を一つずつ「できる」にしていく事で,自分自身に自信がもてるようになり たいです。

根っこを育てるために頑張る3つのこと

生徒指導主事から、3学期に学校生活で頑張ってほしいことについて話がありました。

府小っ子のみなさん、新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いします。府小っ子のみなさん、元気に冬休みを過ごすことができましたか。

今日から3学期のスタートですね。3学期も、自分や友達のよいところを認め、成長することができるようがんばりましょう。

それでは先生からは3学期に府小っ子全員で頑張ることについて3つお話します。

がんばることの1つ目は自分から進んであいさつです。今朝みなさんは自分から進んであいさつをすることができましたか。あいさつについては、今まで何度かお話をしていますが、みなさんの意識がだんだん低くなっているのを感じています。クラスでもあいさつについては学習していると思いますが、あいさつのよさをもう一度考え、自分からあいさつができるようにしていきましょう。また寒くなったうえにマスクをつけての生活なので、表情が見えにくくなっています。マスクの下でもにこっと笑顔をつくりやわらかい表情を意識しあいさつをするようにしましょう。

がんばることの2つ目は、廊下・階段は落ち着いて右側を歩くです。大休憩・昼休憩の始まりと終わりに廊下や階段を走って移動したり、外遊びではないときに校内でおにごっこをしたりしている人もいるようです。その結果けがをしたり、ものを壊したりということもありました。また階段の手すりをスルスルスルーと気持ちよさそうに滑っている人もいますが、もしその先に誰かいたらどうなるか考えてみましょう。スピードもついているのでぶつかったら大けがにつながるかもしれません。みんなが安全に過ごすためにはどうしたらよいか、ひとりひとりがよく考えて行動しましょう。

がんばることの3つ目は、無言掃除です。2学期の始めにも無言掃除をがんばりましょうとお話したと思いますが、皆さん振り返ってみてどうでしょうか。残念ながらあまり意識できていなかった人もいたと思います。ではなぜ無言掃除が大切なのでしょうか。みなさんにどんな力がつくのでしょうか。無言掃除をすることで、毎日何気なく見ている場所でも、ちょっとした変化に気づく心を育てたり、一人でも自分の担当に責任をもち終わったらできることはないか、考えて行動する力がついたりします。無言掃除は学校をきれいにするだけではなく、自分の心も育てます。一人一人がもう一度どんな自分に成長したいか考えて、掃除に取り組んでいきましょう。

やわらかい表情であいさつ

廊下・階段は落ち着いて右側を歩く

無言掃除の徹底

3学期はこの3つを意識して生活をしていきましょう。

さあ、いよいよスタートです。令和5年がみなさんにとって、希望の光が見える一年になるよう笑顔と元気と思いやりを忘れずに生活をしていきましょう。そして春には今よりも成長した姿で進級、卒業できるよう府小っ子で力を合わせてがんばりましょう。

家庭でも根っこ育て~新たな気持ちで新年をスタート!~

「1年の計は元旦にあり」と言われています。新しい年を迎えると気持ちも新たになり、リセットされ、「今年こそは」と目標を立てることができます。子供が自分で目標を決め、それを宣言し、目標を達成するという経験は子供にとって、大きな自信となります。また目標が達成できた時はすかさずほめることもそれが子供にとって励みとなり次への目標の土台となります。保護者の皆さんには、目標に向かって子供たちが根気強く努力できるように後押しをよろしくお願いします。

目標を立てる時には…

- 目標に取り組む期間をはっきり させておく。
- 目標は高すぎず、低すぎず設定する。
- •目に見える場所にはり、定期的 に振り返りをする。

新年を迎えるために

冬季休業中,3学期に登校する子供たちを迎える準備をしました。いのちの本棚など図書コーナー,トイレや2学期の終業式が雪だったため砂で汚れた靴箱掃除,子供たちの机・椅子の高さの調整など校内の環境整備を行いました。子供たちも気持ちのよいスタートを切ることができました。







靴箱に敷いてある下敷きも一枚ずつ 砂を拭き取りきれいにしました。







とんどの炎に願いを込めて

9日(月)に町内会の伝統行事「とんど」が3年ぶりに本校運動場で行われました。町内会と親父の会の皆さんは竹の切り出しから下準備を進めてこられていました。前日には立派な竹が組まれ、櫓が完成し、しめ縄や書初めが結び付けられていました。当日も朝早くから準備をされていました。

まず、神事がとり行われ、今年一年の無病息災が祈願されました。 その後、点火され、地域や保護者の皆さん、子供たちが見守る中、歓 声と共に大きな炎が燃え上がり、「パシッ、パシッ」と竹のはじける 音が運動場に響き渡りました。本校の子供たちの書初めの作品も炎 と共に高く舞い上がっていました。地域の皆さんの思いで、府中小 学校の子供たちは伝統的な正月の行事を体験することができまし た。町内会の皆さん、ありがとうございました。

皆さんにとって良い一年になりますように…







子供たちを迎える担任からの黒板メッセージ

いよいよ3学期がスタートしました。各学級では黒板に担任から子供たちへ伝えたいメッセージが書かれていました。「3学期も子供たちと一緒にがんばっていきたい」「学年のまとめをしっかり行い,次の学年につなげていきたい」などの思いが込められて,力作のイラストも添えてあり,子供たちを暖かく励ます言葉が教室にあふれていました。



































